

高い希望を培い未来を創る 〓 互いの顔を確かめながら 〓

真新しい制服に身を包み、声を震わせながら返事する新入生。それを温かく見守る二三年生。百九十四名の皆さんが「共に生きる」令和五年度三方中学校の幕開きです。

マスクの着用を求めないことが基本となった学校生活。お互いの顔を確認しながら自分の考えを積極的に表現し、周りの友だちの考えに耳を傾けましょう。その中で、自分の人生をより豊かにしていくにはどうしたらよいか「主体的に考える」力を、共に培っていきましょう。

新入生 何度もほめては結ぶリボン

新入生 新しい自分と出会う入学式

新入生 勇気を出して 声をかける

「ハイッ」という言葉がでない 入学式

新入生 ふるえる声で 返事する

(令和4年度 一行詩から)



渡辺英朗 町長 入学式祝辞から

○新しい生活に戸惑いや不安もあると思いますが、周りには多くの友人在ります。新しい先生や先輩がいます。決してひとりではありません。かけがえのない仲間と共に学び高め合い、「自分らしさ」を最大限に伸ばしていきましょう。

○今起きている問題の本質を「読み解く力」、困っている人や孤立している人を支える「他者への思いやり」を培い、皆さん自身が持続可能な社会の担い手となっていきましょう。

瀬尾豊和 PTA会長 入学式祝辞(抄)から

○ルフィーは、「俺は助けてもらわねえと生きていけねえ」「剣術も料理もできねえし、海図も読めねえ」と、自分の無力さを知っていたからこそ人を頼り大きな成果を生むことができました。

○「共に生きる」という学校目標も、自分ができていることは自分でし、他人のできないことを助けるとい意味があると感じます。仲間と語り合い、ひとつのことに取組み心と体を動かし成し遂げる。そんな経験を積んでいきましょう。

吉田 光太郎 生徒会長 「歓迎の言葉」から

○新しい学校生活にワクワクしながらも、学習面や友だちづくりなど不安を感じている人もいます。

・学習では教科毎に先生が分かれ内容が濃くなり多くのことが学べる。宿題も確かに多くなるが、丁寧に取り組もう。

・部活動では仲間とともに達成感を味わうことができる。先輩との上下関係も心配することなく丁寧に教えてくれる。体験入部を通して三年間がむしろに打ち込める部活動に入ろう。

○中学校三年間はあつという間。勉強や部活動、人間関係で悩むことも出てくるが、神様は「乗り越えられない試験」は与えない。辛く苦しいことすらも楽しんでください。そのために二三年生が精一杯サポートします。

島津 菜緒 新入生代表 入学式「誓いの言葉」から

○歴史と伝統のある三方中学校の一員になったことを大変うれしく思うとともに、期待で胸がいっぱいです。

○勉強やテストの難易度が上がり宿題の量が増えると聞いており、新しい生活に少し不安もありますが、新しく始まる部活動や友だちとの出会いが楽しみです。

○これからの三年間、仲間とともに学び成長しながら、一日一日を大切に何事も最後まであきらめずに努力することを決意し誓いの言葉とします。

